



# 週報

■2月は、『平和と紛争予防紛争解決月間』

第1509回例会

2018年2月1日 Vol.32/No.27

## ■本日の例会／第1510回 平成30年2月8日(木)

- 会長・幹事報告
- 各委員会報告・各委員長
- 入会式・林 貴信 会員
- 会員卓話・三輪修珍 会員、松山春喜 会員

## 【出席率状況報告】

- ・会員数……………53名
- ・出席者……………35名
- ・欠席者……………18名
- ・出席率……………67.31%
- ・1/18の修正出席率…82.35%

## ■会長挨拶



田中 寿 会長

今月は平和と紛争予防・紛争解決月間です。これは2014年にRI理事会が、2月を重点分野：「平和と紛争予防／紛争解決月間」としたものです。紛争予防と仲裁に関する、若者（将来にリーダーとなることが望まれる人）を対象とした研修の実施、紛争地域における平和構築の支援、平和と紛争予防／紛争解決に関連した仕事に従事することを旨とする専門職業人のための奨学金支援を強調する月間であると説明されています。

2月23日はポールハリスが3人の仲間と初めて会合を開いた日、つまりロータリーの創立記念日でもあり、この日をロータリーでは「世界理解と平和の日」と位置付けているために2月のテーマとしたという事です

活動の例として、アメリカ・サンディエゴとケニアのナイロビのRCが支援しているCPIというプログラムがあります、CPI(Children Peace Initiative Kenya)と言うプログラムですが、これはアフリカのケニアで家畜の窃盗や水の奪い合いなどをきっかけとする部族間の武力紛争が絶えまなく続いている地域での活動です、ロータリー奨学生である双子の姉妹がその地域の数多ある部族の子供たちを合同キャンプに参加させる事で、相互理解をすすめる、部族間の不信感を無くし仲良くなるようにと言う思いで行われています。次第に成果が見られるようになってきているという事です。

この話で思い出したのが20年程になりますが、ある国会議員の後援会の視察旅行でタイの山奥に行った際の事です、JVCというボランティア団体

の井戸掘りを視察したのですが、参加者の発案で貧しい村に寄付をしようという事になり、一人1万円・全員で20数万円を集めたのですが、JAICAから派遣されている日本人の若者に、「こんな大金を寄付したら、近隣の部族や集落間の武力衝突が発生するからやめてくれ」と言われたことがあります。究極に貧しい地域や国では水とか狩りの獲物等の我々から見ると些細なことから部族間の衝突が起こりうることを見せつけられたような気がして、忘れられない経験です。

## ■幹事報告



生駒俊明 幹事

・日本事務局より 2月のレートは110円になりますとのお知らせが来ております

・佐土原ロータリークラブ創立30周年のご案内をしておりますが、ゴルフコンペの案内が届いておりますので申し込みをしたい方は事務局までお願いします

・鹿屋ロータリークラブ創立60周年記念式典の案内が来ております

4月7日(土) ホテルさつき苑です

来週皆様のボックスに案内を入れさせていただきます

地区

○職業奉仕委員長 久保田様より

1月20日にメインホテルナカムラで2730地区職業奉仕研修セミナーを行いました。

詳しくはYoutubeで見られるようなのでご覧ください。

## ■米山奨学金授与式



ハナ アカリ アリフィン 様

## ■米山奨学生卓話



ハナ アカリ アリフィン 様

本来、インドネシアには多くの種類の動植物が生息していますが、最近その数も減少してきて、絶滅のききにひんしているしゅさゑもいます。

その原因として：

1. 地震や火山の爆発などの自然災害や
2. 大規模な森林伐採
3. パームオイルを生産したり石油を掘り出すための森林破壊などが行われ、動植物の生息地がげんしょうしているためです。

海に住む動植物も大量のごみによって住処を失って来ていて。それ以外にも、インドネシアでは違法なかりもまた問題されています。

このような問題が多くある中。遺伝子資源の情報は今、とても大切な情報です。森林の中に残された動物の血の遺伝子を調べることで違法にくりかえされる狩のよくせいにもつながり。

採取された、動植物の遺伝子の情報はインドネシアだけでなく、世界中でや国たつ情報であり、次の世代に残すべきとてもきちょうなものです。例えば家畜を育てるさいや医薬品の開発など、さまざまな事にその情報は使われます。

## ■会員卓話

篠原英介 会員



入会して10年、年齢も50歳になる偶然に際し、さかのぼってご紹介します。

【10年前】入会のきっかけは、さらに6年さかのぼったある経営者クラブでの出会いでした。当時

は経営の勉強中で「時間管理」と「60歳までになすべき事」をテーマに読書等で情報を収集しており、そこで刺激を受けた先輩方誘われ、ごく自然に入会する事になりました。

【20年前】サラリーマンを退職し、バブル組から家業へ。一家4人、就園前と生後半年の娘を連れて帰郷した年にあたります。

【30年前】節税対策の法人を設立した年です。（富士食品/のちにキャラクター専用工場として完全分社化）

【40年前】当時、まだ少数派だった「サッカー」を始めた年です。その後の人生に大きな恩恵をもらえました。

【50年前】3月に現在の会社を父母が個人創業、直後に私が生まれました。前年6月に兄が生まれ、もうすぐ私が生まれるこのタイミングは、到底まねできません。

そして・・・

【向こう10年】創業60年と自分の還暦にあたります。そこで、企業人として・ロータリアンとしてそれぞれにテーマを持ち、どういう60年目を迎えられるかに挑む10年にしたいと考えています。

★企業人としては・・・

「地産他消」をテーマに、宮崎産の野菜や果物を使った、栄養価と付加価値の高い配合を考案し、子供向けには、キャラクターを模した安全なおやつや夜食に一高齢者向けには季節の草花の形をした和菓子のような一栄養補助食品を作り、世の中に貢献したいと考えています。

★ロータリアンとしては・・・

同期入会で会長・幹事をしていないキャリアにP.O.を打ちます。このためにも、昨年から社内の組織作りに力をいれ、もっと外で活動できるようにと努めています。（みなさんからは、自分で時間を作り出す為に働きかける行為を学んだと感じています。）

木村聡之 会員



12月7日から12月10日までフィリピンマニラに行ってきました。フィリピンの最近の話題で言うと、

発行 / 宮崎中央ロータリークラブ

●事務局 〒880-0804 宮崎市宮田町10-25 宮田町ビル TEL.0985-22-6767 FAX.0985-22-0288  
●例会場 〒880-8545 宮崎市山崎町浜山 シーガイアコンベンションセンター TEL.0985-21-1155(毎週木曜 12:30~13:30)  
会長/田中 寿 副会長/山川 力 幹事/生駒俊明

ドクトルテ大統領が麻薬組織の撲滅掃討作戦で7800人殺害とか、ミンダナオ島のIS掃討作戦で街中蜂の巣とか。マニラのカジノ銃撃37人の遺体発見というような話題がある一方で、日本の多くの高校が修学旅行にセブ島を選んでいきますし、発展途上国の中で今後最も発展すると期待されている国のひとつになっています。そんなことで、興味はあっても自分でお金を出して旅行に行く場所ではないと思っていましたが、今回、東証1部上場企業にシークスという会社があって、その会社の「フィリピン工場見学とマニラ観光4日間」という株主優待の抽選(3660人中の7人)にたまたま当たったわけです。自分ではとても行けそうなところではないので、このような機会を利用しない手は無いと思い行くことにしました。まず、驚いたのは、美しい街並みとスラム街、建設途中のビル群、物乞いの小さな子供たち、街中は若い人ばかりでフィリピンの平均年齢は24歳だそうです。貧しいために、将来の働き手を増やすと言う考え方、キリスト教徒が多いので、避妊、中絶をせず、子供をたくさん生む、ガイドさんの従兄弟は12人の子供がいて14人家族、平均4~5人の子供だそうです。コンビニには銃を持った警備員が必ずいます。ホテルもスーパーもセキュリティゲートがあってすべて持ち物を検査されます。長い間スペインの植民地であったためキリスト教とスペイン人が作った歴史的建造物など観光は、定番の世界遺産サンオーガスティン教会、イントラムロス、マニラ大聖堂、などをまわりました。貧富の差は問題ですが、これからのよいよ大きく発展していこうと思いました。

ところで、旅行に行った私以外の6人は株主優待マニアで僅かずつ何十社も株を買っていて、米を買ったことが無い、外食でお金を払ったことが無い、ダイエットクッキーが欲しくて3万円で株を買い、今その株が2400万円になっているなど株主優待生活談話で大盛り上がり、私ひとり蚊帳の外でした。予断ですが、行く前からスリや引ったくりなど治安情報を仕入れ十分注意していたつもりでしたが、帰る前日ショッピングセンターのバス乗り場の前で6~7人の人に囲まれ、ほんの数秒の間にパスポートや航空券、ホテルのカードキー、お

金など入った大きめの財布を盗まれてしまい、皆さんにご迷惑をかけ大変な苦勞をして帰ってきました。その日は現地の人も同様の手口で何人かやられテレビのニュースになっていました。人も親切で、物価も安く、美しいところもあって行って悪いところではないと思いますが、くれぐれも行くときはスリに注意をするように日本人は特に狙われやすいようです。

## 出席委員会報告

黒木陽子 副委員長

### ◆1/18メイクアップ者名 (敬称略)

押川紘一郎、甲斐孝則、黒木陽子、佐藤龍三郎、新地康宏、竹内幹也、秦 喜八郎、日高海雄、松岡敬三、湯浅敏幸、田中正訓、志戸本和孝

## ■誕生祝い (敬称略)



長友春雄、新地康宏、小川正宏、大坪泰三、田中正訓

## ■結婚祝い (敬称略)

日高海雄、秦 喜八郎、黒木雄一、小川正宏、志戸本和孝

## ハッピーボックス (敬称略)

●黒木雄一…結婚のお祝いありがとうございます。おかげ様で2月20日に46回目の結婚記念日を迎える事ができます。

●松田くるみ…この度、お手元の「抜卒のつづり」その77、に、私の夫、水谷もりひとの文章が掲載されました。65ページです。みやぎ中央新聞の社説です。

今回で3回目だと思います。  
ありがとうございます。

発行/ 宮崎中央ロータリークラブ

●事務局 〒880-0804 宮崎市宮田町10-25 宮田町ビル TEL.0985-22-6767 FAX.0985-22-0288  
●例会場 〒880-8545 宮崎市山崎町浜山 シーガイアコンベンションセンター TEL.0985-21-1155(毎週木曜 12:30~13:30)  
会長/田中 寿 副会長/山川 力 幹事/生駒俊明